

「関西 PHP・SDG s 友の会」創設に向けての集い、神戸で開催

8月24日（土）に開催する「関西 PHP・SDG s 友の会」設立について主催者の狙いをお伝えする「集い」が異人館の北野メディウム邸にて行われました。この日は趣旨にご賛同いただく「産」「官」「学」の専門家の方々から心強い応援スピーチもいただき、次の設立総会への弾みがつきました。神戸を中心に関西の各方面（三重、和歌山、奈良、京都、大阪、兵庫）から25名の方々がご参加して実施されました。なお司会はフリーアナウンサー山崎朱理さんです。以下、「関西 PHP・SDG s 友の会」の各場面を写真で綴るご報告です。

（制作・金原由香）

■フルート二重奏で幕開け

会合に先立ってオープニングは、フルート二重奏を中山絵美さんと玉村綾子さんにより「2本のフルートまたは2本のヴァイオリンのためのソナタ第3番 ニ長調 TWV40:102 より 第1楽章、第3楽章」ゲオルク・フィリップ・テレマン作曲、「星に願いを」リー・ハーライン作曲などアンコールを含む5曲を演奏して開幕。



中山絵美さん、玉村綾子さん

■「関西 PHP・SDGs 友の会」創設への経緯と松下幸之助の「素直な心」

最初にこれまで中心となって準備を進めてきた「関西 PHP・SDGs 友の会」準備会の代表・金原由香が、2024年4月、京都の PHP 研究所にて開催された全国 PHP 友の会主催のステップアップ講座を受講したおり、「PHP 友の会をつくる」をテーマにグループに分かれて新しい友の会づくりの実習を体験。同じグループの方々と後日話し合い PHP 友の会を創設しようとの準備会づくりの契機をお話しました。



関西 PHP・SDG s 友の会 代表 金原由香

次いで、副代表の宮田紀子さんが、「関西 PHP・SDGs 友の会」創設に参加して、自ら社長をされている産業廃棄物運搬企業の業界に SDGs の考え方を導入したい、との思いを話されました。次いで、この日お集りの皆さんは PHP 友の会をご存じない方々が多かったため、PHP 友の会は松下幸之助さんが「素直な心になりましょう」を理念にして、「48 年前に立ち上げる指示をされた経緯」や「なぜ PHP 友の会が素直な心の運動にされたか」について、松下幸之助さんの考え方を小澤名誉顧問からお話ししていただきました。



関西 PHP・SDGs 友の会 副代表 宮田紀子



全国 PHP 友の会 名誉顧問 兼
SDGs プロジェクト代表 小澤弘道

■ 「産」「官」「学」の専門家の方々も応援のスピーチ

休憩を挟んで産業界からは社会起業家/価値創造仕掛人 ValueCreation 合同会社 CEO 山田知宏氏が「挨拶を変えれば自然環境を変えられるー今すぐできる SDGs でミライを創るー」をテーマに、官庁から神戸市環境局環境企画課課長・柴田進作氏が「SDGs とサーキュラーエコノミー（循環経済）～廃棄物行政の観点から～」を、そして大学関係からは武庫川女子大学 教育学部部長・学長企画室長の北口勝也氏が「共生社会を支える人材育成ーSDGs 達成を目指してー」について、今後の関西 PHP・SDGs 友の会に関わるスピーチをしていただきました。



(産) Value Creation 合同会社 CEO
山田 知宏氏



(官) 神戸市環境局環境企画課課長
柴田 進作氏



(学) 武庫川女子大学 教育学部学部長
兼 学長企画室長 北口 勝也氏

■フランスから来日の神戸大学交換留学生による友情スピーチ

Mathias BALLOT 氏の自己紹介はフランス語で行われ、その後、英語でスピーチがありました。通訳はカトリック神戸中央教会の谷口神父様をお願いしました。Mathias さんは「日本人は冷たいと聞いていましたが、神戸に来てみたら、人々はとても親切で、日本語が話せなかった私に話しかけてくれました。今日の小澤さんのお話を聞いて私は人には親切にし、『素直な心』でいようと思いました」と語り、友好の架け橋がかかりました。



Mathias BALLOT 氏
(フランス人・神戸大学交換留学生)
通訳 カトリック神戸中央教会
神父 谷口 幸紀氏



閉会挨拶
PHP 松下幸之助研究会
「飛躍塾」塾頭 倉田 敦夫



会場提供者挨拶
株式会社 ROUGH LABO
代表取締役 山本 宝氏



写真一列目左より 吉田、木村、宮田、小澤、金原、前田、谷口
二列目左より BALLOT、志野、木村、伊貝、地現、大森、木谷、一之瀬、山崎、山本
三列目左より 柴田、山田、倉田、北口、新西（敬称略）

四人の方々のスピーチの後、1時間の軽食パーティーが行われ、参加者同士で語り合い、午後5時15分に散会しました。最後に、ご協賛いただいた2社と会場提供者の皆様に、心より感謝申し上げます。協賛企業：キリンビバレッジ株式会社「キリン生茶」、株式会社スタートライン「BYSN Coffee」、株式会社 ROUGH LABO「北野メディウム邸」。